

令和8年6月定例会議 一般質問【日曜議会】

6番議員 前田 せつよ

予防接種履歴の見える化で健康づくりを

予防接種には「定期接種」と「任意接種」がある。定期接種は予防接種法に基づき実施し、対象者全てに推奨され、公費負担があるため、基本的には無料または少額の自己負担で受けることができる。

一方、任意接種は、法律で義務化されておらず、個人の判断で受けるもので自己負担となる。しかし、住民の健康を守り感染症を予防するため、経済負担を軽減するために任意接種において町独自で助成制度が行われることがある。

本年、RSウイルス母子免疫ワクチンは定期接種化され、近年、带状疱疹ワクチン及び新型コロナウイルスも定期接種化され感染症予防に寄与している。

こうした状況の中、予防接種はワクチンの種類や接種スケジュールが複雑化しており、町民からは「分かり難い。履歴を知っておきたい。」との声がある。

現在は、予防接種などの情報をオンラインで確認できるマイナポータルがあるものの、高齢者は十分に利用しているとはいえない。

そこで、予防接種履歴を各自で確認しながら健康維持に役立てることができる予防接種記録シートの作成を提案する。

次の項目について問う。

- 1 带状疱疹、RSウイルスワクチン接種等の状況は。
- 2 予防接種記録シートを作成する考えは。